

二〇二三（令和五）年度 三重短期大学一般選抜入試（法経科第2部）試験問題（小論文）

次の文章を読んで、設問に答えなさい。

出典…小口広太『日本の食と農の未来「持続可能な食卓」を考える』光文社、二〇二一年。一部改編あり。

【設問】

問題一 傍線部A「都市近郊農業」の特徴と、それがどのように変化したかについて、一六〇字以内でまとめなさい。

問題二 傍線部B「つまり、多くの農地が売却され、宅地化が進展する可能性があります。これは、生産緑地の『2022年問題』と呼ばれ、これからどのように農地を守り、育んでいけるのか、都市農業は正念場を迎えているのです。」という課題に対して、どのような方策をとることが可能かについて言及しながら、自分の意見を四〇〇字以内で書きなさい。